

「A I 姿勢検知システム」紹介

7日にビジネスE X P O

ネクステラス、こぶし建設

北海道経済部は11月7日、札幌市のアクセスサッポロで開催される「ビジネスE X P O（第38回北海道技術・ビジネス交流会、主催・北海道技術・ビジネス交流会実行委員会）」で、「2024年度北海道新技術・新製品開発賞」受賞企業の発表会を開く。受賞企業が登壇し、受賞製品や開発経緯などを紹介する。

建設業からは、ものづくり部門の奨励賞を受賞したネクステラス（札幌市）、こぶし建設（岩見沢市）が「A I 姿勢検知システム『A I's（アイズ）』」を紹介する。

アイズは、建設機械に簡易取り付けできるA I（人工知能）を活用した周辺検知システム。建設機械周辺の作業員の合図（ジェスチャー）をA Iが認識し、操縦者に通知する。合図者は装備不要で意思を通知できるため、不要検知が少なく、騒音下でも使うことができるのが特長だ。

また、エッジコンピュータを活用することで、インターネット環境がない場所でも使うことができる。A Iカメラと警告灯は防水性があり、寒冷地での使用にも対応している。

